

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	ヤマガタ防災・減災 Action!		
事業名	GENSAI-FAMILY-Fes! (減災ファミリーフェスティバル!) ～遊びながら防災を体験して、学ぼう!～		
助成事業区分	協働助成事業 (テーマ希望型) 【テーマ: イオン・さくらんぼWAON 子どもの健全育成支援事業】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	1,012,373 円
		うち助成金額	1,000,000 円
事業実施期間	令和5年6月6日～令和6年2月29日まで		

事業目的・実施内容

(事業目的)

山形県と当団体が令和3年～4年に育成した「やまがた減災ジュニアリーダー」を中心に、子どもたちと協働し、子どもたち自身が社会の一員として防災・減災活動の主体者・伝道者となり活動できる機会を創出する。防災・減災を楽しみながら学べる体験イベントを協働して運営、このイベントは親子が集う場所での展開(店舗や他のイベント会場、社会教育施設等)とすることで、居合わせた人々が体験を通じ防災・減災について楽しく体験し、知り、学べる場づくりを企画する。イベントを参加体験した人が学びを家庭へ持ち帰れる仕組みを設け、地域防災参加のきっかけづくりとなることを目指す。運営として協働する子どもたちは勿論、このイベントを体験する子どもたちも、安心安全な社会づくりの一員として今後どう自分たちの視点を社会に活かしていくのかという気づきを、遊びという体験を通じて防災・減災の視点を育む。

(実施内容)

8～1月 こども企画会議・準備作業・新プログラム作成

9月 地震ザブトン招致、県市合同防災訓練(9・10日)および山形市認定こども園(11日)にて防災イベントを実施

1月 事業報告まとめ、活動PR写真・映像撮影

2月 年度内事業調整(28～29日会議および会場リハ)

事業実施については、山形県危機管理課との協働体制を持ち、子どもたちの社会性を育む目的でイベント構成を行った。

【県市合同防災訓練(天童市)】



事業の成果

本事業を通じ、実施に関わった子どもたちや親子には社会の一員として活動できる自信を持ち、積極的に地域や社会に関わる視点を育む投げかけを楽しめる体験を通じて行った。

イベントを体験した子どもたち・親子にはジュニアリーダー活動をクリアファイルと展示で周知した。年度内の参加者は1,000名を超えた。

子どもたちでも社会に関わる活動が出来ることを知ってもらい、さらに防災・減災の体験をすることで自身の家庭防災に活かし、地域防災への参加のハードルを下げ、県民全体の防災力の向上へ寄与できたと感じる。

コラボレーションで様々な団体企業と防災の取組を周知することもできたことは、更なる防災教育のチャレンジとして意義があったものと感じる。

今後の展望

実施を体験・見聞きした多方面からの事業実施、コラボレーションの打診もあり、今後、新プログラムの実装と、やまがた減災ジュニアリーダーの育成と両輪で実践の場を設け、個々、地域防災への関与ができるジュニアリーダーを増やし、地域防災に興味を持ち行動できる県民を増やしていきたい。



↑地震ザブトン体験の実施
←啓発事業として作成したクリアファイル

団体概要

団体名 ヤマガタ防災・減災Action!

代表者 細谷 真紀子

Mail:

connectaction.yamagata@gmail.com